

◇続いては「形容詞(けいようし)」と「形容動詞(けいようどうし)」!

「形容詞」と「形容動詞」、名前が似ているけど、それぞれどんな品詞なのかな?

《例えば、こういう単語が形容詞!》

暑い 寒い うれしい 悲しい 苦しい 大きい 小さい 丸い 四角い
 熱い 冷たい 厚い 薄い 痛い やさしい 強い 弱い 明るい 暗い
 涼しい 美しい やかましい おとなしい 大人げない 情けない やるせない

《例えば、こういう単語が形容動詞!》

静かだ 愉快(ゆかい)だ 安全だ 危険だ 素直だ 豊かだ 厳か(おごそか)だ
 穏やか(おだやか)だ 緩やか(ゆるやか)だ 和やか(なごやか)だ 華やか(はなやか)だ
 涼やかだ 爽やか(さわやか)だ 健やか(すこやか)だ

↓

つまり、どういう単語が形容詞? どういう単語が形容動詞? 自分の言葉で説明してみよう! >(・▽・)

ヒント: 「涼しい」は形容詞で、「涼やかだ」は形容動詞…なんだね。ということは、
 意味じゃなくて「見た目」(言い方)で区別しているんだよね! どんな「見た目」(言い方)かな?

(※教科書で調べるか、周りの先生に聞いてみてね♪)

…そうそう! たぶんそれ正解!

「涼しい」「涼やかだ」、「暑い」、「静かだ」、このあたりに注目して説明できていれば良いよ(^o^)
 教科書の「文法(品詞)」のページではどんなふうに説明されているかな? ぜひ見てみてね♪

※ちなみに、形容詞も形容動詞も「活用」があり、動詞・形容詞・形容動詞をまとめて「用言(ようげん)」と呼ぶよ。

↑「活用」の「用」なんだね(≧▽≦)

📖 練習問題 📖 次の文中の _____ 線の語が、形容詞か形容動詞かを答えなさい。

- ・ その厚い本はとても重かった。 厚い(**形容詞**) 重かっ(**形容詞**)
- ・ 晴れた穏やかな日に、おいしいお弁当を持ってピクニックに行き、楽しく、愉快地に過ごしたのは貴重な経験だった。 穏やかな(**形容動詞**) おいしい(**形容詞**)
 楽しく(**形容詞**) 愉快地に(**形容動詞**) 貴重な(**形容動詞**)

この問題ができた人は、形容詞と形容動詞の区別はばっちりだね(^▽^)

ところで、次の例文の _____ の語は、どちらかは形容動詞だけど、どちらかは形容動詞ではないよ。

・彼は素敵だ。 ・彼は教師だ。 (・▽・) < どうして? 両方とも「~だ」なのに…

↑ 形容動詞 名詞+だ ↑ 「素敵な(もの、こと、人)」とは言えるけど、「教師な(もの、こと、人)」はおかしいよね。

実は、「〇〇だ」は、必ずしも形容動詞ではなく、「名詞+だ(助動詞)」という形の場合があるのです。

★ 見分け方は… → 形容動詞ならば、「~な(もの、こと、人)」という形に変えられる(活用できる)!

「名詞+だ」の場合は、「~な(もの、こと、人)」と言い換えることはできないよ。

(^▽^)< ということは、「素敵だ」、「教師だ」、は

どちらが形容動詞で、どちらが「名詞+だ」なのかな?

答えは解答プリントを見てみてね。文法問題でよく問われることがらなので要チェック♪